今日から始める 自然観察

光で会話する ホタルを見に行こう

よく話題に上るゲンジボタルの光の乱舞が見られるの は、神奈川では5月下旬から6月上旬。日没後30分~

1時間が光の多い時間帯。この時間帯に真上に月が輝か ず、風のない、雨上がりの量った日がおすすめです。



自然観察施設くずはの家



ゲンジボタルの生活史

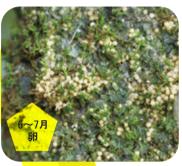
私のゲンジボタルの観察は、桜の 開花するころから始まります。神奈 川県の平地では、3月下旬の温か い雨の降る夜、終齢幼虫が尾端を 光らせながら上陸します。上陸は3 月下旬から4月上旬にかけてが多い ものの、5月に入っても散発的に続 き、1カ月以上観察できます。地中で 前蛹・蛹の期間を約2カ月過ごし、 5月下旬、成虫が飛翔し始めます。 成虫は水以外餌を取らず寿命は 1週間程度。卵は約1カ月で孵化 し、幼虫が水中生活を始めます。



幼虫は土の中に数cm潜り、身体から 出した粘液で周囲の土を固めて"土繭 (つちまゆ)"を作る。



メスは地中から出るとすぐ、地表付近の草 の上で発光し、オスを呼んで交尾する。オス は4秒に1回(西日本では2秒に1回)明滅 し、最盛期はオス同士光るタイミングを合 わせる。光るペースは気温により変わる。



の水面より上の苔などに1匹のメスが 500~1000個ほど産卵。



巻貝のカワニナを食べる幼虫 サカマキガイを食べた観察例もあるが、 ほぼカワニナだけを食べる。

むといった誤ったイメージが定恙 ルだったので、ホタルは水中にす

してしまいました。



孵化後、水中へ。5回ほど脱皮して成 長し、翌年の初夏に成虫になる。餌が 不足すると、2~3年かけて成虫にな る場合もある。

種類のホタルのうち、 発光するものは10種類ほどで、 こく弱い光しか出さないホタル てもほとんど目に見えないような 全く発光しないか、 ただし、 全ての種

光を発する昆虫と思われがちです 日本国内で見られるおよそ50 ホタルといえば、 成虫がよく

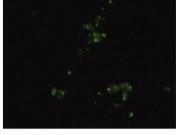
陸生の昆虫だと言うことです。 認されていません。つまり、 生息する種類は10種類ほどしか 川の水辺にすむ生き物、 れたゲンジボタルやヘイケボタル またま日本(本州)で身近に見ら 以上のホタルは水中に生息しない いますが、このうち幼虫が水中に そ2700種のホタルが生息して メージがあります。世界にはおよ ホタルは、 水生という珍しい生態のホタ きれいな水の流れる 99

タルは幼虫の時期にははっきりと

卵も幼虫も光る!

産卵直後の卵は、全体がわずかにぼんや り光っています。その後発光器が作られ てくると、発光器が点状に光るようにな り、孵化直前は強く光ります。

幼虫は普段水中ではあまり光りませんが、 蛹になるために上陸する雨の夜に、強く 発光します。幼虫の発光は外敵に対する 威嚇と考えられています。



※成虫は神奈川県では6~7月中心に見られるが、地域により違う。

孵化が近い卵



上陸した幼虫

「名な3種のホタルの違い







特徴: オスで12mm、メスで18mm。赤 い胸部に中央が左右に膨んだ黒くて細 い縦線がある。

生息環境: 西日本では河川の上・中流域 にある山を背負った開けた場所。東日本 では水田の用水路のような比較的小さ な小川。

分布: 青森県から鹿児島まで。北海道は 移入と考えられる。

餌:主にカワニナを食べる。





ヘイケボタル

特徴:10mm前後。赤い胸部に太い縦 線がある。オスは低く飛んでメスを探す。 またたくように光り、ゲンジボタルのオ スのように集団で同時に明滅しない。 生息環境:主に水田や沼地のような止水

域、釧路湿原のような湿原。 分布: 樺太南部、千島列島から九州の 鹿児島、朝鮮半島

餌: モノアラガイやサカマキガイ、死ん だおたまじゃくしを食べた例もある。

団で産卵をします。

メスを産卵場所に呼び寄せ、





特徴:6~7mm。赤い胸部に前に開い た黒い半円がある。光のピークが日没後 すぐの地域と23時以降の地域がある。 メスは飛べない。オスは低く飛び、オス が光るとすぐ後を追ってメスが光る。

生息環境:陸生のホタルなので、湿潤な 環境がある山中の森林や河川敷。

分布:青森県から鹿児島まで

餌: 陸生の巻き貝であるキセルガイやオ カチョウジガイを食べる。

EPSON EXCEED YOUR VISION

本コーナーは、エプソン 純正カートリッジ引取回収 サービスを利用されたお客 様のポイント寄付によるご 支援をいただいております。

ける場合は、 、ように注意してください 灯の使用はできるだけ控え、 いか十分に確認した上で、 ホタルに光が向 中等

また、 ちに現地に着き、 の生息の大きな障害になります。 ルにとって人工的な光は大敵で 光でコミュニケーションをするホ 水路を照らす街灯などは 観察に際しては、 危険な場所など 明る ホタ

父信によって出合い、交尾をしま を用います。 するのです。 動 ゃ さらに産卵行動にも光のサイ ションを行います。 の際に光を使ったコミュニ 沖縄県久米島のクメジマがます。西日本のゲンジボ オスとメスは光の 光で会話

成虫が発光するホタルは、

繁点

このページは、筆者の方に教育用のコピー配布をご了解いただいております(商用利用不可)。https://www. nacsj.or.jp/category/magazine/から PDF ファイルがダウンロードできます。 自然観察にご活用ください。

定

他 $\tilde{\sigma}$

ボタル

、ズムで明滅する光を使って、タルは、産卵中のメスが一切